



↑ 満席となったイルミネーション列車の車内

「JR筑肥線でイルミネーション列車が運行 光の列車で出かけよう！」

12月17・18日に運行されたイルミネーション列車は、鉄道沿線地域のにぎわいや公共交通の利用促進を目的に佐賀県が実施し、伊万里を走るのは昨年に引き続き2回目です。鮮やかな光の世界に包まれた列車が到着した伊万里駅では、大抽選会や伊万里実業高校フードプロジェクト部による『イルミマルシェ』などが行われ、たくさんの人たちの笑顔が輝いていました。



↑ 抽選会で『伊万里牛ハンバーグ』が当たった梶原祥子さん・大畑さん（中通）



イルミネーション列車が伊万里駅に到着



↑ JR筑肥線沿線の小・中学校児童生徒が制作した作品を伊万里駅ビルに展示



↑ フードプロジェクト部によるイルミマルシェとフードライブは大盛況



↑ 伊万里百貨店では乗客限定でホットチョコレートドリンクを販売



↑ 唐津駅に向かって出発！

情報発信



ホームページ



フェイスブック



ツイッター



ライン



インスタグラム



人の動き

令和4年1月1日現在

- 人口 53,336人 (+ 2)
- 男 25,821人 (+ 3)
- 女 27,515人 (- 1)
- 世帯 23,521世帯 (+ 13)
- () は前月比

この冊子は、1部当たり約34円で作成しています(人件費など間接経費は含まれていません)。また、企業広告による掲載料は、広報伊万里の作成費の貴重な財源となっています。

特集で若楠国体の話を聞きため、弘川さんに会ってききました。紙面の都合で、載せられるのは聞いてきた話のほんの僅か。とても残念なので、ここでも少し紹介します。弘川さんは「若楠国体のことは、強烈に記憶に残っている。自分を成長させてくれた大会」と話され、「選手の宿泊施設が不足していたため民泊に取り組んだ結果、市民は他県のチームも含めて応援していた。市民・県民が結集した大会だった」と教えてくれました。これからも広報伊万里では、SAGA2024国スポ・全障スポに向けて、さまざまな情報を発信していきます。この大会は『する・観る・支える』と多様な形で参加することができそうです。皆さん！2024に向けて、ポルテージを上げていきましょう。(美)

編集室から

- 発行日/令和4年2月1日
- 発行編集/伊万里市情報政策課シティプロモーション推進室 ☎(0955)23-4313(直通) 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1
- 伊万里市のホームページ <https://www.city.imari.saga.jp/> ● 印刷/山口印刷株式会社